

行政評価シート（事務事業評価）			評価年度	26年度
事業名	広聴広報事業		担当課	企画財政課
細分化した事業名	広報事業			

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第6次長期総合計画での目的体系	基本方向	人が集う交流のあるまちづくり
	政策	市民と行政の協働によるまちづくり
	施策	開かれた行政の推進
関連する個別計画等		根拠条例等

2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	市政情報の紹介・発信・周知
事業の手段	<ul style="list-style-type: none"> ・広報にらさきの発行 ・市ホームページの運営～インターネット閲覧者への情報発信 ・くらしのガイド～市政情報の紹介冊子を、転入者に配布。 ・有線放送（声の広報）～有線加入者に対し、毎日（朝・夕）の放送時に市からの行事情報等を提供 ・まちづくり活動情報によるメディアへの情報提供～TV・新聞の取材～情報発信。
事業の対象	市民全般

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		23年度	24年度	25年度
A	事業費 (千円)	12,345	12,704	12,467
財源内訳	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	12,345	12,704	12,319
B	担当職員数(職員E) (人)	0.45	1.21	1.21
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	3,068	8,250	7,854
D	総事業費(A+C) (千円)	15,413	20,954	20,321
主な事業費用の説明	印刷製本費 11,689 千円 声の広報委託事業費 630 千円 広報用パソコン借上料 108 千円 広報作成用文字フォント使用料 40 千円			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、23年度(6,819千円)、24年度(6,687千円)、25年度(6,491千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			23年度	24年度	25年度
活動指標	1 広報にらさき発行	発行部数(配布部数)(月/部) ※配布部数は年度末の数字を使用	11,400 (10,322)	11,400 (10,261)	11,400 (10,344)
	2 まちづくり活動情報	提供件数(件)	44	27	34
	3 くらしのガイド発行	発行部数(配付部数)(部)		13,000 (10,261)	490 ※配布部数
妥当性	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	毎月1回の発行は、市民も慣れ親しんでおり、妥当である。			
	2	各所属に積極的な情報提供を呼びかけたことから、提供件数は増加傾向にある。			
	3	H24に既存の世帯へ各戸配布したことから、H25以降は転入者への配布を行っている。			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値			
			23年度	24年度	25年度	
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	広報誌の配付率	配付済世帯数/全世帯(%)	83.2	82.8	83.4
	2	HPアクセス件数	アクセスカウンター(件)	244,745	269,523	224,875
	3					
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない				
上記指標の妥当性と 成果の内容説明	1	市内世帯数の増加や、自治会非加入世帯の増加により配付率は下がりがつつあるが、市民交流センターやライフガーデン等商業施設や公共施設にラックを配置してカバーしている。				
	2	アクセス件数が減少しているものの、20万アクセス以上を推移している。現在はソーシャルメディア等を活用してHP閲覧への誘引に努めている。				
	3					

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大(コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善(事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善(内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小(規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止(廃止の検討が必要)	
事務事業の改善案	改善の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)	
	26年度の改善計画(今後の事業展開説明) 情報発信ツールとしてソーシャルメディア(facebook・twitterなど)が若年層を中心に広く普及していることから、これを積極的に活用することで、情報発信の裾野を広げる。 また、FMハケ岳と連携し、観光・行政情報はもとより災害情報等の発信も積極的に行う。	
	外部評価結果	対応結果
改善経過	市政レポート(市長所信表明)・市勢ダイジェストの製本廃止 H11 市ホームページの開設 H13 各種情報ページの追加 H18 市ホームページリニューアル H20 電算サーバーの入れ替えを機に、業者委託による市ホームページの再リニューアル H24 (株)ゼンリンへのデータ提供による市民ガイドブックの発行、広報誌へ健康カレンダーの折込開始 H25 市ホームページのリニューアル	
課長所見	行政情報の発信について、平成26年5月から公式 facebook の運用を始めたところであるが、今後も市民の生活スタイルの進展に伴い、様々な媒体を活用し「伝わる」情報発信に努めていく。	